取 扱 説 明 書

硫化水素除去ユニット　20型

GHS-20S-F1(AC100Vファン付)
GHS-20S-F2(AC200Vファン付)

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みになり、正しくご使用下さい。
また、この説明書は必ず保管しておいてください。

⚠警告	取り扱いを誤った場合に死亡または重症を負う可能性があることを示します。
⚠注意	取り扱いを誤った場合に中程度の障害や軽傷を負う可能性及び物的損害を被る可能性があることを示します。

※なお、“⚠注意”に記す事項でも、場合によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

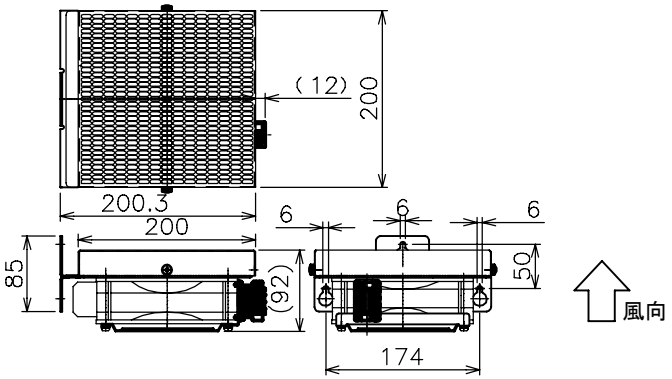
⚠ 警　告

◎本品の故障が原因で、人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予測される環境では使用しないで下さい。

⚠ 注　意

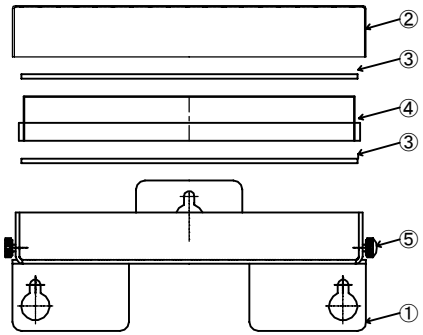
◎定期的な点検を必ず行って下さい。
◎製品は改造して使用しないで下さい。
◎高温･高湿となる環境、塵埃やオイルミストが極度に多い環境下では、ご使用にならないで下さい。
◎硫化水素対策フィルターに強い衝撃を加えると、内部の活性炭の黒い粉が吹き出る場合がありますので、交換作業の際にはご注意下さい。万一、活性炭の粉が付着した場合は拭き取って下さい。
◎強制換気のシステムが構築されている場合、強制換気のファンが動いている間は、硫化水素除去ユニットが動作しない回路構成をお勧めします。
強制換気と同時に運転すると、吸着飽和までの期間が早まり、フィルタ交換時期を早めます。
換気ファンが駆動していない夜間等に、タイマー等を利用して運転し、内部に残留している硫化水素ガスを除去するのが効率的です。
◎密閉盤の場合は、扉開閉後一定時間駆動後に停止するオフディレータイマー等との併用もお勧めします。
◎フィルターの交換は、ファンが停止した状態で行ってください。けがのおそれがあります。
◎万一の感電防止の為、アース線を接続して下さい。

＜外形寸法図＞



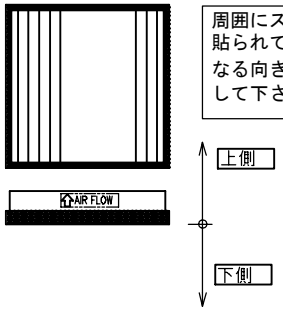
・循環風量・・・1.62/1.82　m³/min
・製品質量・・・2.4 kg
・消費電力・・・37.5W/33W　(50/60Hz)

＜フィルター交換方法＞



[②カバー]両側面にある[⑤化粧ねじ]を緩め、上部に引き上げて外す。
[③不織布フィルター]を外し[④硫化水素対策フィルター]を取り出す。
[④硫化水素対策フィルター]上下の[③不織布フィルター]がホコリが付着している場合は、エアー拭き・洗浄（再利用可：乾いた状態で戻して下さい）
[④硫化水素対策フィルター]を交換する。（洗浄は不可）

硫化水素対策フィルターには取付方向があります。



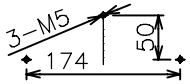
周囲にスポンジパッキンが貼られている方が下方側になる向きでケースに収納して下さい。

部番	名　称	数量	材　質
①	本体	1	SUS304 t2
②	カバー	1	SUS304 t1
③	不織布フィルター (篠原品番：GTS20-F)	2	フィレドン FS1705
④	硫化水素対策フィルター	1	ヤシガラ活性炭入黒不織布
⑤	化粧ねじ	2	M４×10（白）
⑥	端子台	1	東朋テクノロジー JTP30
⑦	端子台取付金具	1	SUS304ｔ1

当フィルターは洗浄等による再生はできません。
硫化水素除去性能を維持するため、周囲の硫化水素濃度に応じた交換目安時期を目途に
硫化水素対策フィルターを定期的に交換して下さい。

硫化水素対策フィルター品番	ＧＴＳ２０－ＦＲＹＵ

＜各部の名称と取付方法＞



パネルねじ加工上図３点
箇所にM5ねじ加工

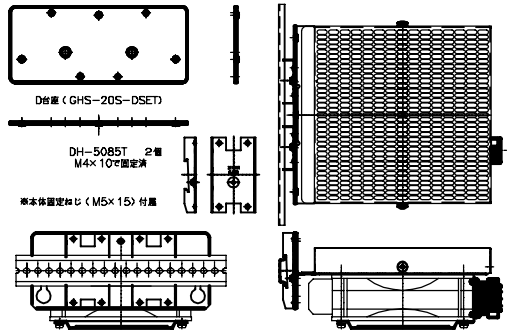
M5×10（P=3）等の
ねじ３個で取付して
下さい。（ねじ同梱無）
本体上部にダルマ穴φ16
にねじを通して仮固定後
本締めして下さい。

※盤内の高さの中間位置に、上向きに設置して下さい

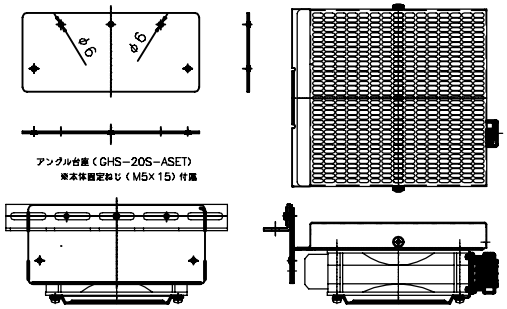
＜硫化水素対策フィルターの交換の目安＞

盤内の（初期）硫化水素濃度 0.1ppm場合 約1年
※前記に対し濃度X倍で、交換周期1/Ｘ倍
を目安に早目に交換して下さい。（最長3年）
※点検時の扉開閉や強制換気頻度が多い、硫化水素濃度が高くなる場合には、早目の交換をお願いします。

＜DINﾚｰﾙ固定用オプション＞



＜アングル固定用オプション＞



※アングルとの固定ねじ（M5）、（四角）ナット（M5）が別途必要です

篠原電機株式会社　URL:https://www.shinohara-elec.co.jp
MAIL:info@shinohara-elec.co.jp
技術に関するお問合せは…技術開発室 TEL:06-4792-7676　FAX:06-6358-3720
出荷に関するお問合せは…淀川事業所 TEL:06-6472-0039　FAX:06-6472-7755

この製品の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。（25.09）